

日本海と琵琶湖を見渡す中央分水嶺の尾根を歩く
高島トレイルⅠ ～愛発越から近江坂～

2026年5月7日(木)～5月11日(月) 5日間

旅行代金/お一人様 新千歳発着 **198,000円** マキノ集合・解散 **168,000円** (4日間)

琵琶湖を見渡しながらか琵琶湖水源の森を歩きピークを踏む山旅へ。春～初夏はブナ・ミズナラの新緑と多彩な花々が彩りを添えます

【宿泊】 奥琵琶湖マキノグランドパークホテル
 【食事】 朝4(3)・昼0・夕4(3) ※()は4日間
 【最少催行人数】 3名(最大8名)
 【1人部屋利用追加料金】 設定なし(要問合せ)
 【ツアーリーダー】 新千歳空港より全行程同行
 ※現地登山ガイドは同行しません

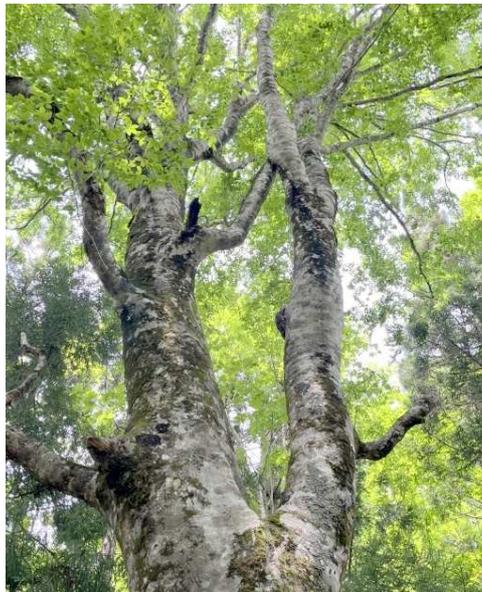
ポイント

1. 滋賀・福井・京都の県境に連なる全長約80kmの「高島トレイル」の第1弾。北部の約28kmを3日間に分けて各日帰り登山。足の便が悪く、なかなか個人では歩けない縦走コースで踏破!
2. 5月中旬は、**ブナの新緑と多彩な春の花々**が咲き始める最もトレイルが美しいシーズン!
3. 琵琶湖畔に建つ閑静なリゾートホテルに4連泊(3連泊)。湖を間近に眺めながらの食事や寛ぎの時間をお楽しみいただけます。
4. 今秋(11月上旬予定)には第2弾として続きを歩くツアーを企画! 今回ご参加いただいた方は、セット料金として**次回のツアーに3,000円割引**でご参加いただけます



「花の百名山」赤坂山山頂より琵琶湖のパノラマ

▶目の前に琵琶湖が広がる湖畔のホテルに連泊。ゆったり快適に過ごせます(イメージ)



▲マキノ高原の入り口にあるメタセコイアの並木道。約2.4kmに渡り約500本植えられ、春は黄緑色の美しい芽吹きを見せます

◀5月上～中旬はトレイルのいたるところに爽やかなブナの新緑の森が広がり、心地良い山歩きが楽しめます(イメージ)

高島トレイル I ～愛発越から近江坂～ 暫定行程表

日	地名	行程	食	
1	5/7 (木)	新千歳空港 伊丹空港 京都 高島市マキノ	新千歳空港 8:35 発〈全日空 772 便〉✈ 伊丹空港 10:30 着 空港リムジンバスにて 京都 へ。JR にて 高島市マキノ町 へ。送迎車にてホテルへ。 ※時間を調整しながら、琵琶湖西岸の見どころに立ち寄り観光・散策。 ※現地集合の方は、 16:30 頃までにホテルへお越し下さい。 【マキノ町・泊】	一 二 夕
2	5/8 (金)	高島市マキノ 愛発越 乗鞍岳 黒河峠 高島市マキノ	高島トレイル① ／歩程:約 10km・5～6 時間 ●足慣らしの1日。ブナ林の美しい区間もある比較的歩きやすい尾根を行います。 朝食後、 8:15 頃ホテルを出発、徒歩にてマキノ駅へ(約 15 分)。 マキノ駅 8:41 発〈高島市コミュニティバス〉＝ 国境 9:01 着(スタート) … 愛発越 … 乗鞍岳 (865m)… 黒河峠 …黒河越林道…ゲートまたは白谷温泉(ゴール) 専用車または乗合タクシー(16:42 発)にてマキノ駅へホテルへ。 【マキノ町・泊】	朝 一 夕
3	5/9 (土)	高島市マキノ 黒河峠 三国山 赤坂山 (寒風) マキノ高原 高島市マキノ	高島トレイル② ／歩程:約 12km・6～7 時間 ●展望が一気に開けるルート。琵琶湖の大展望台である赤坂山に登頂。赤坂山は春の山野草が咲き揃う花の豊富さで“花の百名山”にもなっています。 オオイワカガミ 、 ヤマツツジ 、 サラサドウダンツツジ 、本州のみ分布の トキワイカリソウ 、 トクワカソウ などが期待できます。 朝食後、 8:00 頃ホテルを出発。専用車で黒河越林道ゲートへ。前日の続きを歩きます。 …黒河峠… 三国山 (876m)… 明王の禿 (展望広がる岩場)… 赤坂山 (823m)…栗柄越(754m)… 武奈の木平 … マキノ高原 (ゴール) ※時間に余裕があれば 寒風 まで。 マキノ高原温泉さらさ 16:21 発〈高島市コミュニティバス〉＝マキノ駅 16:39 着 徒歩にてホテルへ(約 15 分)。 【マキノ町・泊】	朝 一 夕
4	5/10 (日)	マキノ高原 寒風 大谷山 抜土 近江坂 高島市マキノ	高島トレイル③ ／歩程:約 16km・約 7 時間 ●琵琶湖と若狭湾を見渡す展望台のある景色と花と新緑のハイライトコース。近江坂からの下山道では ホンシャクナゲ (近畿地方の低山に分布)が見頃かもしれません。 朝食後、 8:00 頃ホテルを出発。専用車でマキノ高原の寒風登山口へ(スタート)。 … 寒風 (854m)… 大谷山 (814m)… 抜土 (576m)… 近江坂 (852m)…展望広場…ピラデ スト今津(ゴール)。下山後、専用車にてホテルへ。 【マキノ町・泊】 ※ホテル着後、現地発着の方はご解散となります。ご帰京の交通は JR でマキノ発(17:50 または 18:50)＝近江塩津＝米原＝〈新幹線〉＝名古屋乗換＝〈新幹線〉＝東京があります。	朝 一 夕
5	5/11 (月)	高島市マキノ 京都 伊丹／新千歳	朝食後、琵琶湖西岸の見どころに立ち寄りながら京都駅へ。 京都駅 13:50 発＝空港リムジンバス＝伊丹空港 14:45 着 伊丹空港 15:55 発〈全日空 777 便〉✈ 新千歳空港 17:40 着	朝 一 夕

※交通／＝バスまたは専用車(タクシー)で移動 …徒歩で山歩き

※記載の歩程の距離はおおよそです。時間は休憩を除いた実質歩行時間の目安です。天候や歩くペースによって前後します。

※天候状況により、行程を一部カットやショートコースに変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※登山中の昼食・行動食・飲み物は各自となります。昼食は登山中に食べられる携行食をご用意下さい。マキノ駅から徒歩 5～6 分のところにコンビニがありますので、3 日目、4 日目の分は前日の下山後に購入できます。2 日目の分はホテルにチェックインする前にご用意下さい。

※1 日目と 5 日目の琵琶湖西岸の立ち寄りスポットは、天候・時間・ご参加者のご希望などを加味して現地にて決定します(候補／三井寺、近江神宮、坂本・日吉神社など)

この時季に高島トレイルで見られる花々(イメージ)

開花状況は年によって前後するので記載の花が必ず見られるとは限りません



トキワイカリソウ



オオイワカガミ



トクワカソウ(イワウチワの変種)



アオダモ



サラサドウダンツツジ



ヤマツツジ



ホンシャクナゲ

高島トレイルI(春) 持ち物リスト

	品名	数量	チェック	備考
1	登山靴	1組	○	ソールのしっかりとした防水性のあるゴアテックスや皮革製の登山靴。ハイカットの靴で履き慣れたものを。
2	タウンシューズ	1組	△	移動時に履く運動靴やスニーカーなど(宿に置いていけます)。
3	旅行かばん(小～中)	1個	○	登山中、不要な荷物を宿に預ける荷物入れ用。
4	登山用ザック	1個	○	登山時に背負うザック。目安は容量30～35ℓ程度の日帰り用。
5	雨具(上下)	1着	○	出来るだけしっかりとしたゴアテックス製の上下セパレート型が良い。防寒着としても活用します。
6	薄手ダウンまたはフリースジャケット(防寒着)	1着	○	5月上旬なので天候によっては朝夕肌寒く、尾根では日差しが無いと体感温度も下がります。雨、風が強いと海風、湖風で体感温度が下がりますので、薄手のダウンやフリース等の防寒着は必ずお持ち下さい。
7	ヘッドライト	適数	○	登山には必携です。何かトラブルがあったり、登山道が渋滞して思ったより時間がかかったりして日が暮れる可能性もあります。万一の場合に備えて。事前に点灯を確認し、予備電池も必ずお持ち下さい。
8	帽子(日除け用・防寒用)	1個	○	好天時、強い日差しを遮るためつばのある帽子を。また、寒い時用に耳を覆う防寒用の帽子またはバンダナがあると良いでしょう。
9	手袋(薄手・中厚手)	2個	○	薄手と、気温が低い時のために中厚手もご用意下さい。
10	トイレットペーパー	適量	○	何かと必要です。ウェットティッシュもあれば便利。
11	衣類	適数	○	登山3日分。長袖シャツ、スラックス、下着、靴下、着替えなど。
12	サングラス	1個	○	稜線は日差しを遮るものが有りません。好天時、強い紫外線から目を保護するために必携です。
13	水筒・テルモス	1個	○	容量1～2ℓ程度。ペットボトルでも可。テルモス(魔法瓶)で温かい飲み物も持った方が良いでしょう。宿で補給できます。
14	洗面用具	適数	○	宿にはタオル、バスタオル、歯磨きセット、シャンプー、ボディソープなど基本的なアメニティは客室に付いています。洗顔、化粧水など必要な物はお持ち下さい。
16	部屋着	1着	○	宿に浴衣、寝間着は付いていますが、レストランで夕食時、浴衣では落ち着かない方はリラックス着をご用意下さい。
17	筆記用具	適数	○	メモ帳やボールペンなど。
18	財布・クレジットカード	適数	○	クレジットカードは便利です。保管に気をつけましょう。
19	携帯電話・バッテリー	1個	○	お持ちの方は緊急の連絡用に携帯して下さい。バッテリーも有ると安心です。宿で充電できます。
20	スパッツ	1組	△	雨天時にぬかるみ対策用としてあると便利でしょう。
21	ザックカバー	1枚	○	ザックの防水用レインカバー。歩行中の急な降雨に備えて。
22	折り畳み傘	1本	△	移動時や林道歩きなど、差し支えの無い道では、小雨の時にさしていただいてもかまいません。登山中の使用は控えて下さい。
23	日焼け止め	適数	○	強い紫外線と乾燥から肌を守るために。リップクリームも。
24	トレッキングポール	1組	△	普段、山歩きに使用している方はお持ち下さい。伸縮式が収納出来て便利です。ダブルがおすすめです。
25	医薬品・マスク	適数	△	持病用の特別な薬などがあれば各自でご用意下さい。マスク装着については登山中不要です。宿や車中や施設内では各自の判断で。
26	カメラ	適数	△	携行する場合は予備電池、充電装置も忘れずに。
27	熊除け鈴・笛	各1	△	昨今の熊出事情を鑑み、念のため身に付けることをお奨めします。
28	行動食・昼食・嗜好品など	適数	○	1日目、マキノ町の宿に到着するまでに、各自にて3日分をご用意下さい。必要な場合は下山後、宿に戻る途中にコンビニなどに立ち寄る時間をとります。詳しくは現地にてご案内します。

○=必要なもの △=あると便利なもの ※あくまでご参考にして下さい。